

平成30年度事業計画の概要（小規模事業経営支援事業費補助金）

団体名： 扶桑町商工会

| 事業名 | 事業概要（背景・目的） | 事業計画 | 主たる対象者 | 事業評価 | | | | 備考 | | |
|-------------|--|---|--------------------------|--------------------|----------------------|--------------|------|--------------|------|---|
| | | | | 目標① | | 目標② | | | | |
| 巡回・窓口相談指導事業 | 一般的に経営基盤の弱い小規模零細企業を中心に経営指導員等の商工会職員が事業所へ訪問し融資等の金融相談・申告時期の税務相談・労務相談等経営全般について様々な相談への指導をすることにより経営及び技術の改善を図り、健全な企業を育成するとともに、創業予定者を始めとした経営全般に係る相談窓口の設置により、経営改善に資する指導を行う。 | ・巡回窓口指導実企業数300社 ・巡回窓口指導延件数650件 ・課題解決提案件数20件 （経営指導員2人×10件） ・経営革新承認件数5件 | 小規模事業者 | 指標 巡回窓口指導延件数 | 指標 課題解決提案件数 | 目標数値 650 | 実績数値 | 目標数値 20 | 実績数値 | ○ |
| 創業支援事業 | 新規創業者は、創業に伴う、知識・経験などが不足しているようなケースも多くみられる。そのような創業者の創業計画の策定支援や資金計画支援などの事業の立ち上げに伴う支援はもとより、創業後、事業が軌道に乗るまでに廃業してしまう状況があることを踏まえて、創業者に寄り添った形でバックアップできるような支援体制を整えていく。 | ・3市2町（犬山・江南・岩倉・大口・扶桑）創業支援セミナー 時期 秋頃開催予定 場所 江南市内の公共施設を予定 目標 創業セミナー参加者15名を目標 ・創業ハズオン支援 時期 随時 場所 商工会窓口および事業所 目標 創業相談件数12件、内、6件の創業を目標 | 創業者 | 指標 創業セミナー参加者数 | 指標 創業支援実績 | 目標数値 15 | 実績数値 | 目標数値 6 | 実績数値 | ○ |
| 講習会開催事業 | 事業者を取り巻く経営環境、社会環境の変化に対応してもらうべく、新たな知識を習得する場所を提供する。特に、施策情報の提供などを強化することで、事業者の新たな取り組みへの支援を強化する。 | 講習会開催数及び受講予定者数 ・集団講習会 2回 25人 ・個別講習会 8回 140人 計 165人 | 小規模事業者 | 指標 集団講習会参加者数 | 指標 個別指導会参加者数 | 目標数値 25 | 実績数値 | 目標数値 140 | 実績数値 | ○ |
| 雇用促進事業 | 若年者に対しては、自己の適正や就業経験等に応じた職業選択並びに就職に関する知識や能力の向上を図る機会を提供する必要があることから、地元企業の紹介と各企業の人材確保をサポートするため、行政、商工会、商工会議所が主体となって開催する企業合同説明会を開催。イベントにあわせて若年者を対象に就職に関する個人相談会、就職支援セミナー、職業適性診断等の事業を実施し、求職活動中の若年者の職業人生設計やキャリア形成を支援することを目的とする。 | ・大口町、扶桑町合同就職フェア 時期 4月26日（木） 場所 扶桑町中央公民館 目標 セミナー参加者数100人、参加事業者数30社 ・3市2町（犬山・江南・岩倉・大口・扶桑）合同就職フェア 時期 9月12日（金） 場所 犬山市内の公共施設を予定 目標 セミナー参加者数100人、参加事業者数30社 | 若年求職者 | 指標 セミナー参加者延人数 | 指標 参加延事業者数 | 目標数値 200 | 実績数値 | 目標数値 60 | 実績数値 | ○ |
| 共同販売促進事業 | 事業者の集まりであるという利点を生かし、共同で事業を展開することにより、広く消費者を集めて、消費の喚起を図り、面的な広がりを支援する。 | ・プレミアム商品券事業 時期 売り出し 9月 使用期間 10月～12月 目標 参加事業者数250社 ・スタンブラリー事業 時期 11月～12月 目標 参加事業者数35社 | 会員企業及び地域の消費者 | 指標 商品券参加事業者数 | 指標 スタンブラリー参加事業者数 | 目標数値 250 | 実績数値 | 目標数値 35 | 実績数値 | ○ |
| IT促進事業 | 情報通信技術を活用して、会員企業にとって有益な経営情報を発信したり、ビジネスチャンスの拡大や、経営の質を高めるための取り組みを実施し、商工業の活性化に寄与する。また、外部に対して商工会の活動内容を発信することで、商工会のPR活動をおこなう。 | ・ホームページによる情報発信 内容 扶桑町商工会の会員情報やイベント等について情報発信 目標 ホームページアクセス数3,000件 ・動画を利用した情報発信 内容 YouTubeによるイベントの様子や事業所のPR動画配信 目標 動画視聴者数1,800件 | 会員企業及びホームページ閲覧者 | 指標 ホームページアクセス数 | 指標 動画視聴者数 | 目標数値 3000 | 実績数値 | 目標数値 1800 | 実績数値 | ○ |
| 産業団体指導事業 | 柏森発展会・扶桑発展会の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展のための一助となり、ひいては扶桑町内の商業の活性化に資することを目的とする。 | ・発展会支援事業 内容 季節ごとにおこなう販売促進イベントの支援 目標 柏森発展会員数70名、扶桑発展会員数110名の達成 | 柏森発展会・扶桑発展会 | 指標 柏森発展会会員数 | 指標 扶桑発展会会員数 | 目標数値 70 | 実績数値 | 目標数値 110 | 実績数値 | ○ |
| 税務関連団体指導事業 | 小牧青色申告会扶桑連絡協議会・小牧法人会扶桑支部の税務支援団体・地域貢献団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、適切な納税を推進するとともに、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展のための一助となる。 | ・税務関連団体支援事業 内容 9月、1月、2月に各団体が行う納税推進事業の支援。 目標 小牧法人会扶桑支部会員数180名、青申告会扶桑協議会会員数160名の達成 | 小牧青色申告会扶桑連絡協議会・小牧法人会扶桑支部 | 指標 小牧法人会扶桑支部会員数 | 指標 青申告会扶桑連絡協議会会員数 | 目標数値 180 | 実績数値 | 目標数値 160 | 実績数値 | ○ |
| 記帳継続指導事業 | 商工会の職員が、個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結び付ける。 | ・指導対象者数45人 ・指導延日数400日 ・指導延回数520回 | 小規模事業者 | 指標 記帳指導事業者数 | 指標 | 目標数値 45 | 実績数値 | 目標数値 | 実績数値 | ○ |

| 事業名 | 事業概要（背景・目的） | 事業計画 | 主たる対象者 | 事業評価 | | | | | | 備考 | |
|---------------------------|---|---|---------------|------|------------------|------|-----|------|-----------------------|------|---|
| | | | | 目標① | | | 目標② | | | | |
| 福利厚生事業 | 中小企業、小規模企業の経営・雇用の持続的な安定を図るために、各種共済制度の普及や従業員の健康維持増進事業の実施等、企業の健全な育成に資することを目的とする。 | ・共済促進事業 内容 小規模企業共済、セーフティ共済、中小企業共済、アクサ生命など各種共済事業の普及活動 目標 各種共済加入者延人数360名 ・健康維持増進事業 内容 経営者、従業員及びその家族の健康維持増進のため歩け歩け大会を実施 目標 参加者数60名 | 会員企業の事業主及び従業員 | 指標 | 各種共済加入者数 | | | 指標 | 歩け歩け大会参加者数 | | |
| | | | | 目標数値 | 360 | 実績数値 | / | 目標数値 | 60 | 実績数値 | / |
| 労働保険事業 | 事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続を行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。 | ・労働保険事務代行事業 内容 労働保険料の申告納付と各種届出等の事務手続の代行 目標 労働保険事務組合委託事業所20企業 | 労働保険事務組合員 | 指標 | 事務組合委託事業者数 | | | 指標 | | | |
| | | | | 目標数値 | 20 | 実績数値 | / | 目標数値 | | 実績数値 | |
| 地域産業祭事業 | 扶桑町主催ふそう町民まつり事業に伴い商工会員事業所による商品即売会と地場特産品の販売及び地元製造事業者による工業製品の展示会等を実施し商工業の振興と地元町民の心のふれあいを深め地域活性化に寄与することを目的とする。 | ・ふそう町民祭り参画事業 内容 10月下旬に開催予定のふそう町民祭りへの参画。会員事業者や支援団体による商工物産展や模擬店の実施 目標 参加事業者数25社 | 会員企業及び地域住民 | 指標 | 参加事業者数 | | | 指標 | | | |
| | | | | 目標数値 | 25 | 実績数値 | / | 目標数値 | | 実績数値 | |
| 青年・女性部事業 | 青年部・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。 | ・青年部事業 内容 視察研修をはじめ、ご当地商品の開発、地域イベントへの参加 目標 青年部部員数25名の達成 ・女性部事業 内容 視察研修をはじめ、セミナーの開催、地域イベントへの参加 目標 女性部部員数45名の達成 | 青年部員及び女性部員 | 指標 | 青年部部員数 | | | 指標 | 女性部員数 | | |
| | | | | 目標数値 | 25 | 実績数値 | / | 目標数値 | 45 | 実績数値 | / |
| セミナー事業（一部国補助金を活用予定） | 経営発達支援計画にもとづき、金融機関と合同によるセミナー事業を実施する。事業計画策定に繋げる刺激策を充実させることにより、経営計画の策定事業者のバリエーションを増やしていく。 | ・セミナー事業 内容 「販路開拓支援」「経営革新支援」などのテーマのセミナーを開催する 時期 平成30年4月～平成31年2月 全6回 目標 参加者延人数150名 | 中小事業者 | 指標 | 参加者延人数 | | | 指標 | | | |
| | | | | 目標数値 | 150 | 実績数値 | / | 目標数値 | | 実績数値 | |
| 女性向実践型創業セミナー事業（国補助金を活用予定） | 経営発達支援計画にもとづき、創業者に必要な知識の提供から実際の運営までをサポートする。1ヵ月程度座学のセミナーを実施したら、その後、扶桑町内の空き店舗などを活用して実地における創業実習をおこなう。 | ・女性向実践型創業セミナー 夏頃開催予定 商工会におけるセミナーと空き店舗での実習 目標 創業セミナー参加者10名を目標 | 女性創業者・創業希望者 | 指標 | 参加者人数 | | | 指標 | | | |
| | | | | 目標数値 | 10 | 実績数値 | / | 目標数値 | | 実績数値 | |
| 展示会出展事業（一部国補助金を活用予定） | 経営発達支援計画にもと、扶桑町内における製造業を中心に技術力や商品力のPRの機会として展示会への出展をおこなうことで、販路の拡大を支援する。 | ・展示会出展事業 内容 メッセナゴヤ2018への出展 時期 平成30年11月7日～10日 目標 参加企業数6社 | 中小事業者 | 指標 | 参加企業数 | | | 指標 | | | |
| | | | | 目標数値 | 6 | 実績数値 | / | 目標数値 | | 実績数値 | |
| 若手後継者等育成事業 | 地域の小規模事業者において、事業の継続・発展には次期経営者となる若手後継者の資質向上が必要不可欠である。本年度は、会社の基本的な行動を明らかにするための経営計画の策定に関するセミナー（全3回）と若手後継者のリーダーシップを養成するためのリーダーシップスキルアップセミナーを1回実施する。 | ・経営計画策定セミナー事業 経営計画の策定をテーマとしたセミナーを開催 時期 平成30年5月下旬～7月中旬 全3回 目標 参加者延人数45名 ・リーダーシップスキルアップセミナー事業 リーダーシップの養成をテーマとしたセミナーを開催 時期 平成30年9月中旬 目標 参加者数15名 | 若手後継者 | 指標 | 経営計画策定セミナー参加者延人数 | | | 指標 | リーダーシップスキルアップセミナー参加者数 | | |
| | | | | 目標数値 | 45 | 実績数値 | / | 目標数値 | 15 | 実績数値 | / |

※記載内容についての資料は、各団体において整備しています。
※備考欄の○は経営発達支援事業として認定を受けた事業です。